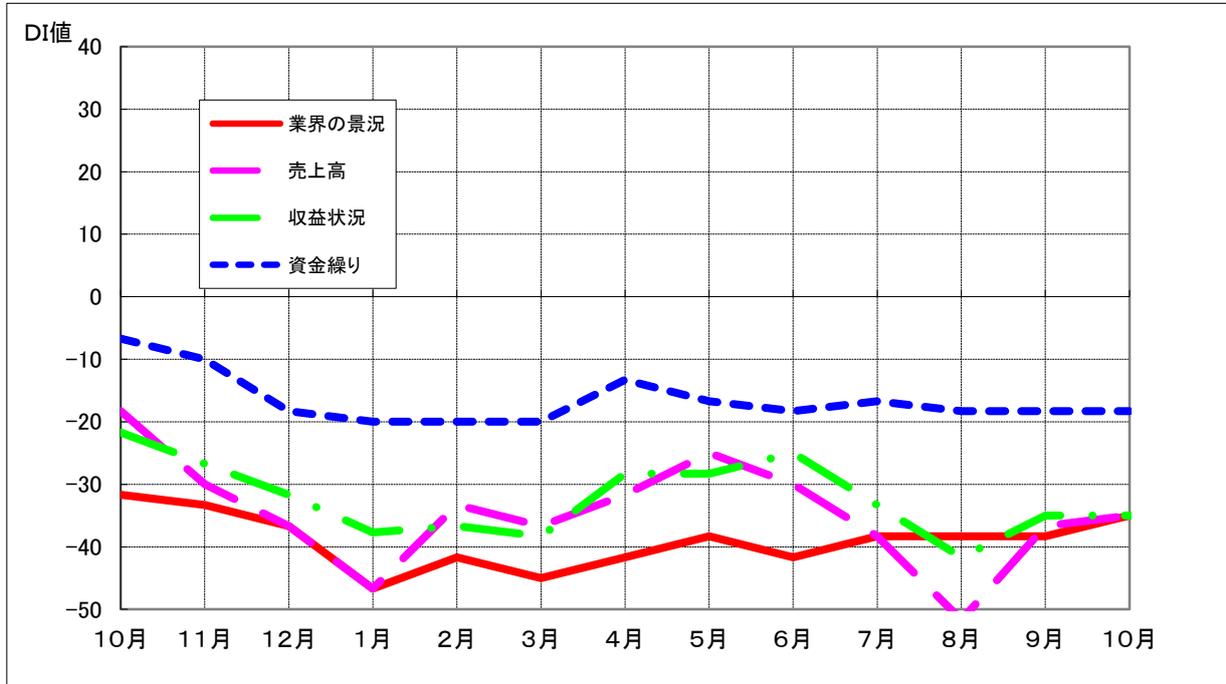


業界の景気動向(前年同月比)全業種DI値 平成27年10月～平成28年10月

単位:ポイント



	H27			H28									
	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月
業界の景況	-31.7	-33.3	-36.7	-46.7	-41.7	-45.0	-41.7	-38.3	-41.7	-38.3	-38.3	-38.3	-35.0
売上高	-18.3	-30.0	-36.7	-46.7	-33.3	-36.7	-31.7	-25.0	-30.0	-38.3	-51.7	-36.7	-35.0
収益状況	-21.7	-26.7	-31.7	-37.7	-36.7	-38.3	-28.3	-28.3	-25.0	-33.3	-41.7	-35.0	-35.0
資金繰り	-6.7	-10.0	-18.3	-20.0	-20.0	-20.0	-13.3	-16.7	-18.3	-16.7	-18.3	-18.3	-18.3

10月のDI値は前月と比べ、2項目は不変であったが、2項目が改善した。「収益状況」DI値、「資金繰り」DI値は不変であった。「業界の景況」DI値は3.3ポイント、「売上高」DI値は1.7ポイント改善した。前年同月と比べると、全項目が悪化した。「業界の景況」DI値は3.3ポイント、「売上高」DI値は16.7ポイント、「収益状況」DI値は13.3ポイント、「資金繰り」DI値は11.6ポイント悪化した。全DI値が3ヶ月続けて、対前年同月比で悪化という結果となった。前月と比べ、「業界の景況」DI値及び「売上高」DI値は僅かながら回復基調を伺えるが、「収益状況」DI値に変化がなく、依然厳しい様子である。

○組合の特記事項からは、製造業では、菓子製造業から、年々盛んになっているハロウィンイベントに注力している店舗では売上増加傾向であるが、総じて大きな影響は見られない。また、消費者の低価格志向は依然強く、販売単価は低下傾向である、との報告が出ている。非製造業では、建設業及び鉱業から、地域による工事量に差が有り職人の過不足が続いている、すぐに経済効果のあらわれるような公共工事が無い、との報告が出ている。